

指定管理者の評価結果について

1 指定概要

(1) 施設概要

施設名：①大崎会館
②西地域防災コミュニティセンター
所在地：①津島市中地町3丁目29番地1
②津島市下新田町2丁目241番地
敷地面積：①1,896.00 m²
②1,453.45 m²
延床面積：①299.85 m²
②457.45 m²
主な施設：①ホール、学習室、和室
②アリーナ、調理実習室、会議室、和室

(2) 指定管理者の概要

指定管理者名：西小学校区コミュニティ推進協議会
所在地：津島市中地町3丁目29番地1
指定管理者概要：コミュニティ事業推進団体として、地域住民等の連帯意識の向上を図るとともに、地域福祉の一層の増進を図っている。
主な業務：大崎会館、西地域防災コミュニティセンターの管理運営に関する業務

(3) 指定期間

平成22年4月1日～平成26年3月31日

2 評価結果

(1) 評価基準

評価項目
I 適正な管理の確保に対する取り組み
(1) 管理の実施状況 <ul style="list-style-type: none">施設の維持管理が適切に行われているか。施設の管理運営にあたる人員配置が合理的であったか。個人情報を保護するための対策が十分であったか。
(2) 安全対策、危機管理体制など <ul style="list-style-type: none">事故防止などの安全対策や事故発生時の危機管理体制は十分であったか。防犯、防災対策や非常災害時の対応などが十分であったか。
II 市民の平等利用、サービス向上、利用促進等に関する取り組み
(1) 施設の利用促進など <ul style="list-style-type: none">目標の利用者数をクリアしたか。施設の利用者の増加や利便性を高めるための取り組みがなされ、十分なサービスが提供されたか。
(2) 市民の平等利用、サービスの質の維持・向上 <ul style="list-style-type: none">利用者の意見を反映させる取り組みが行われたか。利用者が公平に、平等に利用できるよう配慮されたか。サービスの質を維持・向上するための具体的な取り組みがなされ、効果があったか（提案のあった事業等は、実施されたか。効果があったか）。
III 管理経費の安定や低減に対する取り組み
(1) 指定管理に係る費用（＝管理コスト） <ul style="list-style-type: none">協定で定めた費用で施設の管理運営が効率的になされたか。施設の管理運営に係る収支の内容に不適切な点はないか。
(2) 収入の増加や経費の低減に向けた創意工夫 <ul style="list-style-type: none">施設の管理運営に係る収支の内容に不適切な点はないか。再委託をした業者は、適切な水準で行われたか。
IV 施設の設置目的の達成に関する取り組み
(1) 施設の設置目的の達成状況 <ul style="list-style-type: none">施設の設置目的に沿った活用がなされているか。施設の設置目的を達成するための取り組みがなされ、効果があったか。
(2) 提案内容の達成状況 <ul style="list-style-type: none">事業計画書での主な目標項目について、達成状況はどうか。

(2) 評価結果

評価項目	平成25年度の状況	評点
I 適正な管理の確保に対する取り組み (1) 管理の実施状況 (2) 安全対策、危機管理体制など	7人の管理体制で、管理業務を行った。また利用者からの改善要請により、施設修繕等を行った。	3点/3点
II 市民の平等利用、サービス向上、利用促進等に関する取り組み (1) 施設の利用促進など (2) 市民の平等利用、サービスの質の維持・向上	利用者数は大崎会館が14,434人(平成24年度)から15,175人(平成25年度)に、西地域防災コミュニティセンターが12,850人(平成24年度)から12,122人(平成25年度)であった。	2点/3点
III 管理経費の安定や低減に対する取り組み (1) 指定管理に係る費用(=管理コスト) (2) 収入の増加や経費の低減に向けた創意工夫	光熱水費等の管理経費について概ね当初予算通りの適正な執行となった。	2点/3点
IV 施設の設定目的の達成に関する取り組み (1) 施設の設定目的の達成状況 (2) 提案内容の達成状況	施設利用PRや利用者アンケートの実施により、様々な団体の利用があり、市民の連帯意識の向上が図られた。	2点/3点
合 計		9点/12点
総合評価		A

[評価の理由]

I 適正な管理運営の確保に対する取り組み

指定管理業務のなかで、利用者からの改善要請による迅速な施設修繕等を行ったことについて評価でき、適正な運営や維持管理が行われている。今後は、防犯、防災対策や非常災害時等、緊急時の体制について強化を図る必要がある。

II 市民の平等利用、サービス向上、利用促進等に関する取り組み

地域における様々なコミュニティ活動情報を発信することにより、地域住民等の連帯意識が年々高まっているほか、施設利用者はリピーターが多く、市民サービス向上への貢献度について評価できる。また、合計利用者数が前年度より増加しており、過去最高となった点についても評価できる。

	大崎会館	西地域防災コミュニティセンター	合計
平成18年度	9,549人	13,624人	23,173人
平成19年度	11,119人	14,985人	26,104人
平成20年度	12,566人	14,278人	26,844人
平成21年度	13,502人	13,449人	26,951人
平成22年度	12,662人	12,814人	25,476人
平成23年度	13,540人	10,795人	24,335人
平成24年度	14,434人	12,850人	27,284人
平成25年度	15,175人	12,122人	27,297人

Ⅲ 管理経費の安定や低減に対する取り組み

経費節減に努めるなど経営努力をしていることが認められる。

Ⅳ 施設の設置目的の達成に関する取り組み

設置目的である地域住民のコミュニティ活動推進のために、施設利用PRや利用者アンケートを実施し、利用しやすい施設整備やサービス向上を図った点について評価できる。

【評 点】

3点：計画された業務水準を大きく上回る成果があり、特に優れていたもの

2点：計画された業務水準を概ね達成したもの

1点：再三の指導や是正勧告の結果、計画された業務水準を概ね達成したもの

0点：計画された業務水準を達成できなかったもの

【総合評価】

S：目標や計画を大きく上回る成果があり、特に優れていた。

（「1点」以下の項目がなく、かつ、合計得点が全体の85%以上）

A：目標や計画どおりの成果があり、適正な管理が行われた。

（「0点」の項目がなく、かつ、合計得点が全体の60%以上85%未満）

B：目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要である。

（「0点」の項目がなく、かつ、合計得点が全体の30%以上60%未満）

C：管理運営に適切でない点があり、改善すべきである。

（「0点」が1項目以上ある、または、合計得点が全体の30%未満）